

# 名古屋市港生涯学習センター主催講座の講師対応



名古屋自然保護官事務所は、3月2日に名古屋市港生涯学習センターが主催した講座「実験で知ろう！鳥の羽のふしぎと藤前干潟」の講師対応を行いました。

本講座は、藤前干潟や藤前干潟に訪れる野鳥について知ること、港区を流れる庄内川に親しみを持ってもらうために企画されたものです。講座実施日は強風が吹き荒れる天候でしたが、小学生4名、大人1名の計5名の受講がありました。

講座は「藤前干潟についての講義」、「鳥の羽を用いた実験」、「野鳥観察」の3部構成で行いました。最初に行った「藤前干潟についての講義」では、藤前干潟の位置や潮の満ち引きと干潟などについて説明し、生息する生き物を紹介しました。

続いて、藤前干潟に訪れる野鳥への関心を高めってもらうために、「鳥の羽を用いた実験」を行いました。鳥の様々な羽を観察した後、形の違う羽を投げて落ち方を比較することにより羽の役割の違いを知ったり、羽が水をはじくことなどを確認したりしました。また、鳥の羽をラミネート加工し、しおりを作成しました。

最後に、名古屋市野鳥観察館へ移動し、「野鳥観察」を行いました。カモメ、カワウ、カモ、ミサゴなどの野鳥を観察することができました。

受講者の皆さんはとても熱心に話を聴いたり、実験や野鳥観察をしてくださいました。特に、実物の羽を使った実験は初めての経験だったようで、楽しく受講していただけたと思います。今回の講座をきっかけに、港区にある野鳥の楽園である藤前干潟や、渡り鳥にさらに興味を持っていただきたいと思います。

## ◆講座の概要◆

実施日時：平成25年3月2日（土）13:30～15:00

場所：稲永ビジターセンター、名古屋市野鳥観察館

対象：小中学生とその保護者（計5名）

対応：名古屋自然保護官事務所職員2名

## ◆講座の内容◆

タイトル	実験で知ろう！ 鳥の羽のふしぎと藤前干潟
1. 藤前干潟についての講義	
① 藤前干潟の位置	
② 潮の満ち引きと干潟について	
③ 藤前干潟の生き物	
④ 藤前干潟の野鳥を紹介した映像の鑑賞	
⑤ 干潟の食物連鎖	
2. 鳥の羽を用いた実験	
① 羽を投げて、羽の役割を知ろう！	
② 羽をほぐして、羽の構造を知ろう！	
③ 羽に水をかけてみよう！	
④ 羽のしおりを作ってみよう！	
3. 野鳥観察（名古屋市野鳥観察館にて）	

## ◆講座の様子◆



左上：講義の様子  
左下：野鳥観察の様子  
右上：作成した鳥の羽のしおり

名古屋自然保護官事務所では、藤前干潟などの生き物のおもしろさや、大切さ、環境保全へ興味を抱くきっかけとなるような出前講座を行っていきたいと思います。興味関心のある方は、名古屋自然保護官事務所まで気軽にお問い合わせください。

■名古屋自然保護官事務所■

TEL：052-389-2877 FAX：052-389-2878

MAIL：[WB-NAGOYA@env.go.jp](mailto:WB-NAGOYA@env.go.jp)

\* 藤前干潟のHP

<http://chubu.env.go.jp/wildlife/fujimae/index.html>

2013年3月5日

名古屋自然保護官事務所 アクティブ・レンジャー 野村